

「患者さんのための乳がん診療ガイドライン2023年版」の利益相反状況の開示について

下記に、本ガイドラインの作成に関わった委員の利益相反関連状況を開示します。(開示期間：2020年1月1日～2022年12月31日)

- ・合併に伴う社名変更等もありますが、企業等との経済的関係が発生した時期において記載しています。
- ・該当する場合は具体的な企業名(団体名)・職名を記載、該当しない場合は“該当なし”を記載しています。

一般社団法人日本乳癌学会 利益相反委員会

利益相反状況の開示項目

A. 申告者自身の申告事項

- (1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職について、1つの企業または団体からの報酬額が年間50万円以上である場合。
- (2) 株の保有の有無で、1つの企業における1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が、50万円以上、あるいは当該企業の全株式の5%以上を保有している場合。
- (3) 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料について、1つの特許権使用料が年間100万円以上である場合。
- (4) 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）において、1つの企業または団体からの年間の日当（実費分を除く）が合計50万円以上である場合。
- (5) 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料について、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上である場合。
- (6) 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費について、1つの企業または団体から、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた総額が年間100万円以上である場合。
- (7) 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄附金について、1つの企業または団体から、申告者が実質的に使途を決定し得る奨学（奨励）寄附金で実際に割り当てられた総額が年間100万円以上である場合。
- (8) 訴訟等に際して企業や営利を目的とした団体から支払われる顧問料及び謝礼がある場合。
- (9) 企業や営利を目的とした団体からの研究員等の受け入れがある場合。
- (10) 企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座に所属がある場合。
- (11) その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）について、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円相当以上である場合。
- (12) 企業等への所属および過去5年以内の所属歴がある場合。

B. 申告者の配偶者、一親等の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項

- (13) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職について、1つの企業または団体からの報酬額が年間50万円以上である場合。
- (14) 株の保有の有無で、1つの企業における1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が、50万円以上、あるいは当該企業の全株式の5%以上を保有している場合。
- (15) 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料について、1つの特許権使用料が年間100万円以上である場合。
- (16) 企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座に所属がある場合。

C. 申告者の所属する研究機関・部門（研究機関、病院、学部またはセンターなど）にかかる institutional COI 開示事項

（申告者が所属研究機関・部門の長と過去3年間に共同研究者、分担研究者の関係にあったか、あるいは現在ある場合に該当する）

- (17) 申告者の所属する研究機関・部門に、企業や営利を目的とした団体が提供する研究費について当該の長に対して過去3年以内に渡された資金のうち、申請者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられたものから年間1,000万円以上である場合。
- (18) 申告者の所属する研究機関・部門に、企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄附金について当該の長に対して過去3年以内に提供された資金のうち、申請者が実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられたものから年間200万円以上である場合。
- (19) 申告者の所属する研究機関・部門の長が保有する、企業や営利を目的とした団体の株式、特許使用料、投資などにおいて、本学会の事業活動において影響を与える可能性が想定される場合。

患者向けガイドライン小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	徳永えり子	国立病院機構 九州がんセンター	4.イーライリリー、中外製薬、アストラゼネカ、第一三共、 上記以外の項目は該当なし
副委員長	坂東裕子	筑波大学 医学医療系	4.ファイザー、中外製薬、協和キリン 上記以外の項目は該当なし
委員	阿部恭子	東京医療保健大学	全項目該当なし
	日置三紀	三重大学医学部附属病院	全項目該当なし
	桜井なおみ	がんサー・ソリューションズ株式会社	1.がんサーソリューションズ株式会社 上記以外の項目は該当なし
	御船美絵	若年性乳がんサポートコミュニティ Pink Ring	全項目該当なし

診療ガイドライン委員会

(2022年10月～2024年9月)

委員長	山本豊	熊本大学大学院生命科学研究部	4.アストラゼネカ、ファイザー、中外製薬、MSD 6.アストラゼネカ、中外製薬、ギリアドサイエンシズ 7.中外製薬、協和キリン 上記以外の項目は該当なし
副委員長	山内智香子	滋賀県立総合病院	全項目該当なし
委員	遠山竜也	名古屋市立大学大学院医学研究科	4.ファイザー 6.アストラゼネカ、ノバルティスファーマ 7.エーザイ、中外製薬 上記以外の項目は該当なし
	永井成勲	埼玉県立がんセンター	全項目該当なし
	坂井威彦	がん研究会有明病院	全項目該当なし
	吉村通央	京都大学医学部附属病院	全項目該当なし
	久保田一徳	獨協医科大学 埼玉医療センター	全項目該当なし
	本間尚子	東邦大学医学部	全項目該当なし
	河合賢朗	山形大学医学部	4.ファイザー 上記以外の項目は該当なし
	徳永えり子	国立病院機構 九州がんセンター	※患者向けガイドライン小委員会の項目参照
	平成人	川崎医科大学	4.ファイザー 7.エーザイ 上記以外の項目は該当なし

(2020年10月～2022年9月)	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	佐治重衡	福島県立医科大学 腫瘍内科学講座	4.中外製薬、イーライリリー、第一三共、ファイザー、MSD、アストラゼネカ 6.中外製薬、第一三共、MSD 7.中外製薬 上記以外の項目は該当なし
			副委員長
委員	大谷彰一郎	大谷しょういちろう乳腺クリニック	4.アストラゼネカ、ファイザー、イーライリリー、中外製薬、エーザイ、第一三共 上記以外の項目は該当なし
	九畠五郎	札幌医科大学附属病院 消化器・総合、乳腺・内分泌外科	全項目該当なし
	遠山竜也	名古屋市立大学大学院医学研究科	※診療ガイドライン委員会(2022年10月～2024年9月)の項目参照
	徳永えり子	国立病院機構 九州がんセンター	※患者向けガイドライン小委員会の項目参照
	中島一毅	川崎医科大学総合医療センター 外科	全項目該当なし
	吉田正行	国立がん研究センター中央病院	全項目該当なし
	吉村通央	京都大学医学部附属病院	※診療ガイドライン委員会(2022年10月～2024年9月)の項目参照

診療ガイドライン小委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
薬物療法	高橋将人	北海道大学病院 乳腺外科	4.中外製薬、エーザイ、イーライリリー、アストラゼネカ、ファイザー、MSD、第一三共 記以外の項目は該当なし
外科療法	枝園忠彦	岡山大学病院	4.ファイザー、中外製薬、第一三共 記以外の項目は該当なし
放射線療法	佐貫直子	市立四日市病院	全項目該当なし
疫学・予防	河合賢朗	山形大学医学部	※診療ガイドライン委員会(2022年10月～2024年9月)の項目参照
検診・診断	鈴木昭彦	東北医科薬科大学 乳腺内分泌外科	全項目該当なし
病理	木脇圭一	虎の門病院	全項目該当なし

診療ガイドライン評価委員会

	氏名	所属	利益相反状況の開示項目
委員長	山口倫	久留米大学医学部附属医療センター	全項目該当なし
副委員長	木下貴之	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	全項目該当なし
委員	清水千佳子	国立国際医療研究センター	6.イーライリリー 12.一般社団法人AYAがんの医療と支援のあり方研究会、社団法人日本がん・生殖医療学会 上記以外の項目は該当なし
	川端英孝	虎の門病院	6.大鵬薬品、第一三共 上記以外の項目は該当なし
	青儀健二郎	国立病院機構 四国がんセンター	4.第一三共 7.エーザイ 上記以外の項目は該当なし
	井口雅史	金沢医科大学	4.中外製薬、ファイザー、イーライリリー、第一三共 上記以外の項目は該当なし
	和田徳昭	東京歯科大学市川総合病院	全項目該当なし
	小塚祐司	三重大学医学部附属病院	全項目該当なし
	山口健	佐賀大学病院	全項目該当なし
	小島誠人	獨協医科大学埼玉医療センター	全項目該当なし
	淡河恵津世	久留米大学病院	全項目該当なし
	富永修盛	市立東大阪医療センター	全項目該当なし
	大坪竜太	長崎大学病院 腫瘍外科	全項目該当なし
	堀井理絵	埼玉県立がんセンター	4.アスリード、中外製薬、MSD 6.ロシュ・ダイアグノスティックス 上記以外の項目は該当なし
	菅沼伸康	横浜市立大学附属病院	全項目該当なし
	尾崎邦博	大分県済生会日田病院	全項目該当なし
	藤井雅和	山口県立総合医療センター	全項目該当なし
	高島勉	大阪市立大学大学院 医学研究科	4.エーザイ 上記以外の項目は該当なし
	五月女恵一	北里大学北里研究所病院	全項目該当なし
	川島博子	金沢大学医薬保健研究域保健学系	全項目該当なし
	戸畑利香	相良病院 看護部	全項目該当なし